

日本キリスト教会信仰の告白（口語文）

わたしたちが主とあがめる神のひとり子イエス・キリストは、真の神であり真の人です。主は、神の永遠の計画にしたがい、人となって、人類の罪のため十字架にかかり、完全な犠牲をささげて贖いをなすとげ、復活して永遠のいのちの保証を与え、救いの完成される日までわたしたちのために執り成してくださいませ。

神に選ばれてこの救いの御業を信じる人はみな、キリストにあつて義と認められ、功績なしに罪を赦され、神の子とされます。また、父と子とともにあがめられ礼拝される聖霊は、信じる人を聖化し、御心を行わせてくださいませ。この三位一体なる神の恵みによらなければ、人は罪のうちに死んでいて、神の国に入ることはできません。

旧・新約聖書は神の言であり、そのなかで語っておられる聖霊は、主イエス・キリストを顕らかに示し、信仰と生活との誤りのない審判者です。

教会はキリストのからだ、神に召された世々の聖徒の交わりであつて、主の委託により正しく御言を宣べ伝え、聖礼典を行い、信徒を訓練し、終わりの日に備えつつ、主が来られるのを待ち望みます。

古代の教会は、聖書によって次のように信仰を告白しました。わたしたちもまた、使徒的信仰の伝統にしたがい、讚美と感謝とをもってこれを共に告白します。

〈以下、使徒信条に続く〉



←礼拝ライブはフェイスブックから



週報はホームページにも掲載→

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国をきたらせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

礼拝 毎日曜午前 10:10 より
日曜学校 毎日曜午前 9:30 より
祈り会 毎水曜午前 10:30 より
午後 6:30 より (今週は 6:00 より)

*キリスト教 Q&A、教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2025. 3. 9.

主の言葉がわたしに臨んだ。
「お前たちがイスラエルの地で、このことわざを繰り返し口にしているのはどういふことか。

『先祖が酸いぶどうを食べれば
子孫の歯が浮く』と。

わたしは生きている、と主なる神は言われる。お前たちはイスラエルにおいて、このことわざを二度と口にすることはない。すべての命はわたしのものである。父の命も子の命も、同様にわたしのものである。罪を犯した者、その人が死ぬ。

(エゼキエル 18:1~4)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座のご利用を。 振替：02790-7-9082
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平 6 条 3 丁目 5-15

電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2025年3月9日
受難節第1主日礼拝

No.10

司式 長老武蔵 学

奏 楽

川名祐紀子

招きの言葉：ヨブ19：25

■わたしは知っている。わたしを贖う方は生きておられ、ついには塵の上に立たれるであろう。

讃美歌 21-3

悔い改めの言葉：マタイ5：44～45

■敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。あなたがたの天の父の子となるためである。父は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださるからである。

讃美歌 21-28

聖書 ローマ5：12～14② (新p280)

祈り

讃美歌 21-58

説教 「アダムとイエス」 牧師稲生義裕

讃美歌 21-431

信仰告白 日本キリスト教会信仰の告白(週報裏面)

献金

(週報裏面)

頌栄 21-27

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

12このようなわけで、一人の人によって罪が世に入り、罪によって死が入り込んだように、死はすべての人に及んだのです。すべての人が罪を犯

したからです。

13 律法が与えられる前にも罪は世にあったが、律法がなければ、罪は罪と認められないわけです。

14 しかし、アダムからモーセまでの間にも、アダムの違犯と同じような罪を犯さなかった人の上にさえ、死は支配しました。実にアダムは、来るべき方を前もって表す者だったのです。

—2025年2月2日総会にて決議—
2025年度主題『つかえる・つながる・ひびきあう』
聖書 申命記6：4～5/ヨハネ14：19b～20

礼拝後 高校生以上の集い 3月定期小会

今週の集い

- ・10日(火)10:00 絵手紙G
- ・12日(水)10:00 ご近所との健康作り
10:30 祈り会 I /18:00 II (LINE での参加可能)
- ・13日(木)ガンバルーン体操教室
10:00～弁当の仕込み(10:30 移動スーパー駐車場に来訪)
- ・14日(金)12:30 とよひら食堂弁当手渡し (12:00 札幌パプテスト・12:30 豊平教会・ディバイディにて手渡し、12:10 路上での手渡し)

牧師の予定 (上記以外)

- ・13日(木)11:00 食材調達
18:00～「2025 ピースデイズ」実行委員会

次主日の予告 (2025年3月16日) 聖餐執行

礼拝 受難節第2主日 (ライブ配信)
 聖書 ローマ5：15～16 (新p280)
 説教 「恵みの卓越」
 讃美歌 21-4, 26, 58, 457, 411(1,2,3節), 29
 司式：長老杉中一郎 奏楽：ハートマン純子
 礼拝後 高校生以上の集い 各団体例会

報告

- ・2日(日)礼拝出席 24, 子ども 0, 幼児 0, 陪餐 22

礼拝献金 ¥13,250 高校生以上の集い:10名
聖書素読の会：5 (サムエル上9～11章)

- ・5日(水)祈り会 I：5、II：3
- ・7日(金)とよひら食堂 270(教会 97, 札バプ 105, 大通 18, 薄野デイバイディ 34, 配達0, ボラ 16(16))。
- ・第39回北海道宗教者懇談会：2名
- ・読書会「“生命権” 関口博著を読む」：1 (全体24) 人口減の夕張で24名が集う読書会が実現。すべての生きとし生けるものには「生物権」がある。基本的人権はどこまでも尊いが、人類が自己中心的に人権や繁栄を主張する時、人類は滅びる。人類は、全ての生物の命に支えられているのだから。

お知らせ

- ◎教会暦では3月5日より主イエスの受難を意識する受難節に入りました。4月12日に棕櫚の主日・同17日に受難日・19日に復活節を迎えます。
- *3月20日(木休)14:00～北海道クリスチャンセンター聖歌隊チャペルコンサート 無料 (団員募集中)
- *3月23日(日)16:30 森本千絵ら弦楽コンサート
- *3月24日(月)ヤスクニ・社会問題委員会公開学習会 II 13:00～17:10 「パレスチナ/イスラエル問題」講演(小野寺泉牧師/古賀清敬教師) と映画『10月7日からのGAZA』上映 仏語版日本語字幕 札幌琴似教会にて(回無) web 配信は無・対面のみ
- *3月25日(火)13:00～第74回北海道定期中会 翌26日(水)13:00 終了予定 (北一条教会にて) 吉田正幸長老・武蔵学長老・稲生牧師が参加。25日17:30～18:30には全体協議会「日本キリスト教会創立75周年信仰の宣言文」について。杉中長老・武蔵長老・稲生牧師が参加予定。『日本キリスト教会創立75周年信仰の宣言文(案)』については、当教会小会の修正案を本日の定期小会でまとめ、中会常置委員会に送信を行う予定。次主日には、皆様にご覧に入れます。